

魚の城下町

みんなが主役のまち

町ホームページ



公式Facebook



公式Instagram



公式X(旧Twitter)



公式LINE



羅臼神社
寺沢一則



拾うのも真剣勝負!?

～境内で広がる笑顔の輪～

今月の主な話題

- 「こども作文コンクール」受賞 2・3
- スマートメーターへ移行 4
- 夏の熱中症対策 5

羅臼町の児童生徒が、 「こども作文コンクール～世界自然遺産と私たち～」で 『最優秀賞』に選ばれました!!

この度、世界自然遺産5地域会議が主催する「こども作文コンクール～世界自然遺産と私たち～」で、羅臼町の児童生徒2名が知床地域の『最優秀賞』に選ばれました。

このコンクールは、世界自然遺産5地域内に住む小学生と中学生に応募資格があり、地元の自然の景色、自然の中での遊び、自然の中で感動したこと、不思議だなと思ったこと、暮らしの中で自然があるからこそ感じられる音や匂いの体験などを作文するものです。

最優秀賞に選ばれた2名は、大阪・関西万博に招待され、6月5日(木)に行われた授賞式に参加し、その様子は世界中に発信されました。

羅臼町の魅力をあらためて感じさせてくれる素晴らしい内容となっており、とても心に響く作文です。本号にて、受賞作を紹介させていただきますので、ぜひご覧ください。

※令和6年度中に応募した作品であるため、令和6年度に所属していた学校名と学年を表記致します。

「私の町の海」

私の住んでいる羅臼町では、一年を通して海のいろんな景色を見ることが出来ます。

まず春と夏の海では、クジラやシャチイルカなどの生き物を見ることが出来ます。私の家の窓からも羅臼の海を気持ち良さそうに泳ぐクジラの潮吹きや大きなシッポが見えます。羅臼の海はクジラにとつて、とても住みごこちのいい海なんだと感じると同時に、そんな海の目の前に住んでいることが私のじまんです。日本中どこを探しても、こんな場所はないと思います。そして羅臼の夏といえば羅臼昆布漁を忘れてはいけません。私のおばあちゃんも昆布漁のお手伝いをしていて、作業場に行った事があります。海岸沿いにある昆布作業場では羅臼昆布の匂いが充満していて、夏の暑さと潮の香り、そして羅臼昆布の匂いで羅臼の夏を感じることが出来ます。この羅臼昆布を育てている海は私にとつても、私の町にとつても、なくてはならないものだと感じました。

次に秋の海には、秋鮭の姿を見ることが出来ます。食べたらぜっ品で、私も大好きです。この秋鮭を求めて釣り人も多く羅臼にきます。なので秋になると釣り船や釣り人で海はにぎわっています。でもそんな秋鮭ですが、年々とれる量がへっています。秋鮭は約四年かけて世界中を回っていますが、海水温度の上昇に

よって羅臼に戻ってくる秋鮭がへっているからです。いつまでも秋鮭の戻ってきたくなる海やにぎやかな羅臼の海を守っていききたいです。

そして冬の海です。冬の海はなんといっても流水が見どころです。大きな流水から小さな流水まで、海一面ぎっしり流水でいっぱいになります。流水一つひとつ大きさが形はちがっています。この流水たちはロシアから流れてきます。ロシアから羅臼、そして私の住む家の前まで流れてくると思うと、世界を感じる事が出来ます。また流水だけでなく、流水につられるようにオオワシ、オジロワシがやって来て、とても身近に見ることが出来ます。これらの鳥たちは冬が終わるころには帰ってしまします。これらの景色は冬の間だけの特別な時間なので、私は毎年冬が一番楽しみます。

最後に、一年を通して羅臼の海はとて素晴らしい景色を見せてくれます。この景色はどれも特別で羅臼でしか見れない景色です。だから私は、この景色のことや、羅臼のことをいろんな人に知ってもらいたいし、見せたいです。そんな海の景色を守っていくために、私でも出来る海岸のゴミ拾いやゴミの量をへらす、物を大切に使うことをしていきたいです。私の町のすてきな海の景色をぜひ見に来てください。

羅臼町立羅臼小学校 四年 石田 栞椰

「私の住むトコ知トコ羅白」

羅白町立知床未来中学校 一年 加瀬楓花

北海道東部にある知床羅白。オホーツクの海に囲まれ、目の前には日本固有の領土、国後島があります。私の住むトコ、羅白町は陸域にも海域にも希少な野生動物が多く、漁業が盛んで年中豊富な海の幸が水揚げされる人口四千二百人ほどの町です。私が郷土を誇りに思うことを三つ紹介します。

まず一つ目はなんととってもオホーツクの海です。植物プランクトンの生育に必要な鉄分を含み、栄養が豊富で魚類や鯨類などの生き物が多く、観光船では高い確率でシャチャクジラが見られます。また、冬になるとユーラシア大陸から流れてくる流水の下で、クリオネやアザラシ、絶滅危惧種のトドが見えます。毎年多くの観光客が知床の生き物を見るために世界中から訪れます。

二つ目は今年で四十回目を迎えた郷土イベントで自分達が暮らす町の自然について改めて学ぶことができる、ふるさと少年探検隊です。町内の小中学生が知床岬を目指し、崖や狭い道を越えて五泊六日の野外活動に参加します。知床探検隊では、朝日や満天の星空が見え、天候が良ければ国後島がはっきりと見えます。ヒグマやエゾシカにも会え、知床の自然を身をもって学ぶことができます。

三つ目は絶滅危惧種や国指定の天然記念物が数多く生息していることです。例

えば、オオワシや、オジロワシ、シマフクロウが挙げられます。オオワシは国内最大級のワシで、翼を広げると約二メートルになります。シマフクロウはアイヌ語ではコタンコロカムイといい、北海道の先住民である、アイヌ民族が「村を守る神」としてあがめてきました。その他にもシレットコスミレなどの高山植物、二十年前にラウスカジカという新種の魚が発見されました。このような類いまれな動植物と私たちは共存しています。

そんな私が誇りに思う郷土、知床は二〇〇五年に世界自然遺産に登録されました。その理由は、流水がもたらす豊かな海洋生態系と陸上の原始性の高い生態系が相互に作用していることが評価されたからです。その他にもシマフクロウやシレットコスミレなどの世界的に希少価値の高い動植物が生息できる環境が残っていることも登録の決め手となりました。

私はこの町で十三年暮らしてきて、人口は減ってきているけれども、羅白の空で鳴く鳥の声や季節で変わる匂いは変わっていません。夏、早朝に「クエークエー」と鳴くオオセグロカモメの声、羅白昆布を干す浜の匂いが私は大好きです。魚の城下町、海の幸が美味しい町、世界自然遺産の町。

ここが私の住むトコ知トコ羅白。



令和8年4月から 水道スマートメーター 自動検針へ移行します。



検針票の発行終了について

令和8年4月より、水道スマートメーターによる自動検針に完全移行します。これに伴いこれまでご家庭のポストに投函しておりました紙の「上下水道使用量等のお知らせ」（検針票）の発行を終了します。

使用水量と料金等をご確認したい場合は、WEBサイトまたはアプリで「羅臼町水道ポータル」へのご登録が必要になります。ご登録手続き等については、準備が整い次第、ホームページ・広報にてあらためてお知らせします。

施設番号のご確認をお願いします！

上下水道使用料等のお知らせ		施設番号	000-000-00
住所	町	巡回番号	
使用者名	様	*****	*****
施設名称		口径	40mm
令和7年5月使用分	(ご使用期間：7年4月20日～7年5月21日)	*****	*****
今回使用水量	4m ³	今回指針	348m ³ 検針月日 5月21日
		前回指針	344m ³ 検針月日 4月20日
		旧メーター水量	0m ³

「羅臼町水道ポータル」のご登録には、検針票に記載の「施設番号」が必要です。
(こちらがお客様番号となります)
必ず紙の検針票の保管をお願いします。

検針日の変更について

検針の自動化に伴い、ご使用期間や請求を分かりやすくするため、令和8年4月より検針日を変更します。

現在の検針日 毎月20日から26日の間 → 新しい検針日 毎月の最終日

【例】現在の検針日が20日のケース

2/21～3/20使用分

3/21～4/30使用分

5/1～5/31使用分

4月請求

5月請求

6月請求

利用者の皆様には、ご理解とご協力をお願い申し上げます。

【お問合せ先：建設水道課 TEL87-2163】

暑さに負けない 体づくりを熱中症対策してますか？

暑い日が続いていますね。熱中症の予防に、こまめな水分補給が必要ということは、もはや常識ですが、今年の6月から、職場での熱中症対策も義務化されました。羅臼町は屋外仕事の方が多地域なので、熱中症には気をつけたいですね。

熱中症対策＝水分・塩分補給と思われがちですが、実はそれだけではないのです！いくつかポイントに分けてお知らせします。

体温を上げすぎない

体が熱がこもらないよう、適宜体を冷やすことが大切です。体温は気温や湿度にも影響されるので、日傘や帽子などで直射日光を避け、風通しのいい環境で作業する等工夫が必要です。特に湿度が高いと、汗が蒸発しにくく体に熱がこもりやすくなるので、衣服の調節やクールリング等で局所冷却をして、体の熱を逃がしましょう。

電解質のバランスを整える

実は一番の予防ポイント。熱中症は、体の電解質（イオン）のバランスが崩れることにより、様々な症状が現れます。普段から電解質のバランスを整えておくことで、熱中症にもかかりにくくなります。電解質とは、水に溶けると電気を通す物質で、細胞の浸透圧を調整したり、筋肉細胞や神経細胞の働きにかかわる役割があります。体液に含まれる電解質には、ナトリウム・カリウム・カルシウム・マグネシウム・リン・クロールなどがあり、これらは「ミネラル」と呼ばれる栄養素です。ナトリウムは塩に多く含まれる栄養素なので、熱中症予防で、塩分補給と言われるのは、この部分。でも電解質全体のバランスを整えるには、ほかのミネラル分も補給する必要があるのです。ミネラルが多く含まれている食品・野菜・きのこ・海藻を、付け合わせ程度の量ではなく、しっかりと食べるのが大切です。中には野菜ジュースやサプリメントで不足分を補っている方もいると思います。実はジュースやサプリメントで摂るミネラルは、残念ですが大半が体内で使われていません。ビタミンやミネラルは、体内で一定濃度分しか保持することがで

きず、ジュースやサプリメントで摂ると一気に濃度が上がり定量オーバーとなり保持できなかつた分は、体外に排泄されてしまい、表示している量より摂れていないのです。一方で、野菜などから摂るビタミン・ミネラルは、ゆっくり吸収されて過剰になることはほとんどなく、効率よく吸収されていくので、ミネラルの補給には野菜がオススメです。

電解質のバランスを保つために、むくみにも注意が必要です。体がむくむと、電解質のバランスが悪くなります。夏場むくみやすくなるという方も多いのではないのでしょうか。塩分の摂りすぎもむくみに繋がりますが、実は糖質の過剰摂取も体内の水分を溜め込みやすくして、むくみの原因となります。体内で余った糖質はグリコーゲンとして肝臓や筋肉に蓄えられますが、グリコーゲンは水分を多く含むので、貯蔵量が増えるとむくみも引き起こします。また糖質を摂ると血糖値が上がります。インスリンが分泌されます。インスリンはナトリウムの吸収も促進するので、塩分を控えるにしてもナトリウムが体内に多く溜まり、それを薄めようと水分も呼び込むので、むくみに繋がってしまいます。

水分補給で、良かれと思つて糖分の入ったジュースや缶コーヒーなどを飲む人も多いと思いますが、それは前述のように体内に水分を溜め込みやすい状態を作り、逆に熱中症になりやすい状態になつてしまいます。これを防ぐためにも普段の水分補給は糖質のない水やお茶から摂ることがオススメです。またカフェインが含まれているものやアルコールは利尿作用や脱水作用があるので、水分補給には向いていません。

汗をかいたらスポドリを

普段の水分補給は水やお茶でもいいのですが、気温が高くて黙っていても汗をかく・体をたくさん動かして汗をかいたという場合は、迷わずスポーツドリンクで水分補給してください。

もしも熱中症になってしまったら、体を冷やして経口補水液で水分補給します。ただし、経口補水液は冷やさずに常温で飲むというのが最重要ポイント。浸透圧は温度と関係し、体温に近い温度が一番吸収されます。体温から離れるほど吸収されにくくなるので、常温で保存してください。経口補水液で熱中症の症状が改善しない場合は、救急車を呼ぶ必要があります。そうならないためにも、体の電解質のバランスを整えて、暑い夏を乗り切っていきましょう！

●熱中症対策まとめ●

- 体温を調整する
涼しい衣服
局所冷却（ポータブル扇風機やクールリングなど）
- カラダの電解質バランスを整える
野菜・きのこ・海藻でミネラル補給
むくみに注意（減塩と糖質の摂り方）
※飲み物以外にも糖質は含まれます。お昼、麺だけで済ませていませんか？
カフェインとアルコールの摂り方
- 汗のかき方に合わせて飲み物のチョイスを

食中毒警報の発令基準、知ってました？

最近、防災無線で「ただいま、食中毒警報が発令されています〜…」というアナウンスがよく流れていますが、どんな基準で発令されているのか、気になったことはありませんか？この警報、羅臼町分に関しては中標津保健所が発令していて、気温と湿度を基に判断しています。具体的には、最高気温が28℃以上になる場合、または過去2日間の最低気温が20℃以上かつ湿度85%以上、あるいは過去2日間の平均気温が23℃以上かつ湿度85%以上という条件を満たした場合に発令されるようです。これは北海道の基準で、全国各地でその地域に合わせた基準で発令されています。“警報”も、聞き慣れると油断してしまいがちですが、夏場は暑さで体力が奪われて免疫が落ちていることも多く、そこに食中毒菌が活発に活動できる環境も相まって、ダブルパンチの大ダメージを食ってしまう可能性もあります。「またか」と思わずに、しっかり食中毒対策していきましょう！

食中毒予防の3原則



北海道のホームページ
(北海道保健福祉部健康安全局
食品衛生課) より

【お問合せ先：保健福祉課 TEL87-2161】

子育て情報ひろば ~すくすく~

ありんこは月~金
9:30~11:30まで
火・水は午後も開放!



0歳〜就園前のありんこ登録者親子でミニミニ運動会をおこないました！
かけっこやムカデ競争など親子で頑張りましたよ！9月にはお祭りごっこを予定しています。事前申し込みが必要です。ありんこ通信・羅臼町HP・LINEなどでご確認くださいね。

♪8月・9月のありんこ情報♪

☆ありんこ広場(0歳~3歳対象) ☆すくすく広場(1歳未満対象・妊婦さんの見学可) ☆のびのび広場(2歳~3歳対象)

- | | | |
|-----------------|-----------------|-----------------|
| 8月1日(金)すくすく広場 | 8月4日(月)ママの日♪ | 8月6日(水)ありんこ広場 |
| 8月13日(水)ありんこ広場 | 8月15日(金)お盆休み | 8月20日(水)ありんこ広場 |
| 8月22日(金)絵本読み聞かせ | 8月27日(水)運動遊び | 8月29日(金)のびのび広場 |
| 9月1日(月)ママの日♪ | 9月3日(水)お祭りごっこ | 9月5日(金)すくすく広場 |
| 9月10日(水)運動遊び | 9月17日(水)羅臼幼稚園訪問 | 9月19日(金)絵本読み聞かせ |
| 9月24日(水)春松幼稚園訪問 | 9月26日(金)のびのび広場 | 9月29日(月)計測 |

* 8月15日(金)はお盆休みです。 * 9月3日(水)のお祭りごっこは事前申し込みが必要です。
* 毎週火・水・木曜日の13時~16時半まで一時預かりを行っています。事前にお申込みください。
* お問合せ先：羅臼町子育て支援センター『ありんこ』 TEL 88-1515

知床らうす国保診療所通信

～みんなで育む・みんなの診療所～

木島所長より Vol.24

本日は、高血圧についてお話しします。

高血圧は塩分の多い食事、喫煙、肥満などを背景として、親からの遺伝的体質が大きく発症に左右する生活習慣病で、動脈硬化を起こす原因として重要です。

高血圧が長い年月続くと、徐々に動脈硬化が進行し、その結果、脳卒中や慢性心不全、虚血性心疾患、慢性腎臓病といった内臓の病気が起こってきます。この時点ですでに動脈硬化の進行は取り返しがつかず、以後もずっと上記の病気が再発したり新たに起こりやすい状態が一生続きます。

よく週刊誌などで、「高血圧の基準が改訂されて、これまでは正常だったのに高血圧の病名がつけられて、いらない薬が処方される」、などという見出しを見ますが、皆さんに注意喚起するために高血圧の入口だということを皆さんにお知らせするようになっていて、高血圧の診断基準は140/90 mmHgのまま変わっていません。

高血圧治療で大事な点は、高血圧（糖尿病、脂質異常も同様）は一時期の内服治療で治るというものではなく、内服治療を長期間継続することによって、上記で示したような動脈硬化を原因として起こる脳卒中、心疾患、腎臓病を少しでも起こりにくくしたり、進行を遅らせるということです。

研修医紹介

埼玉石心会病院より8月～9月まで研修医が勤務いたします。



高田 普 初期研修医

はじめまして、埼玉石心会病院初期研修医の高田普と申します。知床らうす国保診療所で1ヶ月間研修させていただくことになりました。人生で北海道はまだ訪れたことがなく、今から羅臼町のことを調べてとてもワクワクしています。医師としてはまだまだ未熟で至らぬ点も多いかと思いますが、羅臼町の皆様に少しでも貢献できるよう精一杯頑張りたいと思いますので、何卒よろしくお願いたします。

小室 奎太 初期研修医

はじめまして、埼玉石心会病院初期研修医の小室奎太と申します。この度は、知床らうす国保診療所で1ヶ月働かせていただくことになりました。私自身、知床に行くのは初めてで自然豊かな土地で現地の皆さまの温かさに触れながら診療を行うことをとても楽しみにしています。至らぬ点は多々あると思いますが、皆さまのためになれるよう精一杯働く所存ですので、何卒よろしくお願いたします。



お盆休みのお知らせ

8月15日(金)はお盆休みのため休診とさせていただきます。薬切れに留意し診療予約をお願いします。

【予約・お問合せ先：知床らうす国民健康保険診療所 TEL87-2116】



もう申し込んだ？
小学生対象！

「本を読んでファイターズを応援しよう！」に参加して

特製シャープペンをゲット、試合観戦のチャンス！

令和2年度から羅臼町図書館も参加し、多くの町内小学生に参加いただいていた「本を読んでファイターズを応援しよう！」キャンペーン。好評につき今年度も参加することが決定しました！

令和2年度から羅臼町図書館も参加し、多くの町内小学生に参加いただいていた「本を読んでファイターズを応援しよう！」キャンペーン。好評につき今年度も参加することが決定しました！

対象となる町内小学生には既に学校を通じてご案内しています。

今年も、プログラム完了した児童には、ファイターズ特製シャープペンシルがもらえるほか、希望した児童の中から抽選でエスコンドワールドHokkaidoで行われるファイターズ

の試合に招待してもらえ、この機会に、ぜひたくさん本を読んでファイターズを応援してくださいね。

【問い合わせ】

羅臼町図書館
TEL 85-7171
FAX 85-7172



「本を読んでファイターズを応援しよう！」キャンペーンについて

企画趣旨

幼少期のうちから読書の習慣をつけることは成長してからの学力向上にも大切なことと考え、それを応援するために北海道日本ハムファイターズが2014年から実施しているキャンペーンのひとつです。

○特製シャープペンを手に入れる・エスコンドワールドHokkaidoのファイターズ戦を観戦するには？

小学1・2年生は10冊、3・4年生は8冊、5・6年生は6冊以上の本を期間中に読み、読書通帳に記入します。記入後の読書通帳を、町の図書館が確認しプログラム完了している児童には、特製シャープペンやファイターズ戦観戦申込み等のご案内をいたします。



たくさんの参加をお待ちしています！

夏休みの読書におすすめの本

【子どもたちに読んでほしい200冊】

【子どもたちに読んでほしい200冊】は、北海道青少年育成協会が、青少年が強く美しい心を持ち、健やかに成長することを願って、幼児から青年までの区分別に、合計200冊を毎年選定している図書のことです。選定は、5つのねらいを柱として行われています。

- ①何ものにもくじけない。強じんな開拓精神を育てるために
- ②人間の幸せに貢献する科学に尽くそうとする心を育てるために
- ③平和を愛し、幸福な社会をつくらうとする心を育てるために
- ④人間の尊さを守ろうとする心を育てるために
- ⑤想像力を広げ、豊かな情操を育てるために

羅臼町図書館では、毎年追加選定された図書を購入し、200冊すべてを貸出できるように整備し、こどもたち

に読んでほしい200冊用の棚にまとめて配架しています。

夏休み期間中の読書に、ぜひ活用いただければと思います。

子どもたちの読書活動を推進します！

第3期羅臼町子どもの読書活動推進計画

(令和7～10年度)策定



子どもの読書活動はなぜ必要？

国は「子どもの読書活動は、子どもが、言葉を学び、完成を磨き、表現力を高め創造力を豊かなものにし、人生をより深く生きる上で欠くことのできないものであり、社会全体でその推進をはかっている必要がある」と定めています。(平成13年子どもの読書活動の推進に関する法律)

羅臼町教育委員会では「北海道子どもの読書活動推進計画（第5次計画）」を参考に、本計画を令和7年3月に策定しました。その概要をお知らせします。



計画の特徴について

本計画の特色は3点あります。

- 1 点目は、地域の課題である生活習慣の改善と読書習慣の定着を結び付けながら、子どもの読書活動を推進することです。
- 2 点目は、学校図書館に学校司書を配置し、子どもにとって最も身近である学校図書館の整備を進め、図書館との協力連携を深めることです。
- 3 点目は、幼稚園や学校、読み聞かせサークル、関係機関等と連携し、子どもの読書活動を推進することです。

【基本目標1】

学校・家庭・地域等を通じた社会全体での子どもの読書活動の推進

0歳～18歳までを発達段階に応じ5領域に分け、子どもの発達段階に合わせて、きめ細やかな取り組みを行います。

この発達段階においても、学校・家庭・地域全体で子どもたちの読書活動を支えていきます。

【基本目標2】

子どもの読書活動を推進するための読書環境の整備

子どもたちの読書活動を支える図書館と学校図書館の整備を進めます。

学校図書館と図書館をつなぐ役割を果たす学校司書と協力しながら、図書館と学校図書館の蔵書の魅力向上や、子どもたちが本を手に取りやすい環境づくりを行っていきます。

【基本目標3】

関係機関との連携・協力による推進体制の充実

子どもの読書活動の推進に関わる機関や団体は、保育園・幼稚園・学校、子育て支援・発達支援センター

など多岐に渡ります。それぞれの関係機関と情報共有を積極的に行い、子どもたちの実態に合わせた取り組みを進めていきます。

計画全体は図書館HP内【お知らせ】ページでご覧いただけます。

図書館HPへは
こちらから



図書館利用案内

●開館時間

平日 10時～20時
土・日・祝 10時～17時

●休館日

・毎週月曜日
(月曜日は祝日と重なっても休館です)

・月末金曜日

・年末年始

●返却BOX

右記の開館時間中のみ利用できます。

※CD・DVDは直接貸出カウンターへご返却ください。

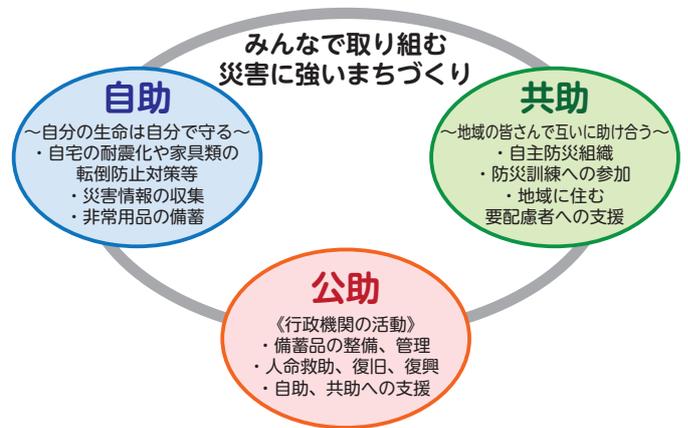
防災訓練の大切さ

防災訓練は、避難場所や避難経路を確認し、有事の混乱の中でも適切な行動をとるための準備活動です。そして、災害の被害を抑えるためには、自分の生命は自分で守る「自助」・地域で助け合う「共助」・行政の救助・支援「公助」の3つの取り組みが必要です。大規模な災害が発生した際には、この3つが連携し、一体となることが地域の防災力を高めるポイントとなります。

6月に実施した「令和7年度羅臼町防災訓練」では、平日の日中にもかかわらず、町民の約4人に1人が訓練に参加して下さいました。

この訓練は、地震発生時にどのような対応をとるのか、避難場所はどこにあるのかを毎年1回再確認する機会にもなっています。同じような動きでも、反復することで、いざという時すぐに生命を守る行動に繋げることができます。

訓練中、役場庁舎内では災害対策本部を立ち上げ、様々な事案に対して関係機関や担当班が臨機応変に行動するための図上訓練などを行いました。



協力関係機関

羅臼町内各町内会、羅臼消防署、中標津警察署羅臼駐在所、羅臼海上保安署、陸上自衛隊標津分屯地第302沿岸監視隊、羅臼漁業協同組合、羅臼町内各教育機関、知床らうす国民保険診療所、羅臼鮮魚買受人組合、羅臼町商工会、町内金融機関、福祉関連事業所、町内一般企業、NPO法人羅臼スポーツクラブらいず、環境省羅臼自然保護管事務所、知床財団羅臼地区事業係、根釧東部森林管理署羅臼事務所

ご協力いただき、ありがとうございました。



避難場所に避難している様子



羅臼町災害対策本部の様子

◇WEB版ハザードマップをご活用ください◇

WEB版であれば、いざという時にかさばる冊子を持っていなくても避難施設情報等を見ることができます。この機会にぜひ1度チェックしてみてくださいは如何でしょうか。

WEB版ハザードマップ QRコード→



【お問合せ先：総務課 防災担当 TEL87-2111】

わたしたちが地域おこし協力隊です

「ファミリーフィッシング体験」

羅臼町で自然ガイドをしている笹崎です。最近は海外のお客様から釣りのガイドを頼まれることも多くなってきました。今回、シンガポールから参加されたオングさんのご家族は普段都会に住んでいるので、自然の中で遊ぶ経験がほとんどなく、北海道に旅行に来たついでに、自然の中で子供に遊ぶ体験をさせたい、と依頼してきました。



「私にとって魚はボーナス、このような美しい場所で釣りが出来るだけで十分満足です。」“魚はボーナス”という表現は、英語圏ではよく使う表現で、どうせ釣れっこないから、期待していない、という時に使う常套文句です。羅臼町内の漁港堤防で早速釣りを開始しました。

漁港に着いたら、まず、道具の使い方を教えているうちにすぐにおなじみのガヤが釣れてきました。



そして今度は30cmを超えるクロガレイやコマイなどが次々に釣れてきて、もう大興奮！釣りあげた魚は近くのキャンプ場で料理してもらい、夕食に舌鼓。本当に忘れられない思い出となったことでしょう。

(産業創生課地域おこし協力隊：笹崎)

「ヒトと野生動物との共生を想う夏」

この半年、道東で撮影する中、シカやオオハクチョウ、ラッコなどの親子愛を目の当たりにしました。また、目前まで来てくれる子シャチたちの姿は圧巻でした。羅臼に来たからこそ経験できた、格別に美しい時間です。お世話になっている方々、本当に感謝しております。喜びと同時に、共生における課題を一層身近に感じます。幼少時から動物と暮らし、鳥のヒナも育てたのですが、動物は愛情を深く理解しますので、カモメの屋根営巣課題には卵を産む前の対策など、親子の絆にはどうか格別のご配慮をお願い申し上げます！



ダーウィンから自然保護の父ミューアまで影響を与えた、探検家で博物学者のフンボルトは、自然を“Web of Life (生命の網)”と表し、「全ての生命は目に見えない糸で繋がっている」という世界観を遺しました。世界自然遺産20周年を機に、Web of Lifeから自然遺産までの歩みを可視化し、生命の輝きの瞬間を動画から抽出したものを、根室中標津空港、知床自然センター、野付半島ネイチャーセンターで今夏に展示予定です。生き物の恩恵と羅臼の類稀な魅力を伝えてまいります❀

(企画財政課地域おこし協力隊：谷原)

「羅臼を世界に誇れるゼロカーボンシティへ」

このたび、地域おこし協力隊「ゼロカーボン産業創生コーディネーター」として羅臼町に着任いたしました、保阪庸介（ほさかようすけ）と申します。



世界自然遺産・知床を擁するここ羅臼は、温泉を筆頭に再生可能エネルギーといった地域資源にも大きな可能性を秘めています。これらの資源を活かしながら、持続可能な地域づくりと産業創出を目指す取り組みに関われること、大変光栄に思っております。

まだ着任したばかりで、町のことを学んでいる日々ですが、地域の皆さまと対話を重ねながら、一步一步、羅臼ならではの世界に誇れるゼロカーボンモデルをともに築いていけたらと考えています。どうぞこれからよろしくお願いたします。

(町民環境課地域おこし協力隊：保阪)



5月10日(土)・11日(日)

知床未来中男子ソフトテニス部 全国大会出場！

知床未来中男子ソフトテニス部が5月10日、11日に福岡市で開催された「第21回ダンロップカップ東日本中学選抜ソフトテニス大会」に北海道代表として出場しました。

予選ブロック5者リーグ、4戦中3年生の2ペアが見事に勝利を収め、2勝2敗で3位通過。

そして迎えた夢の舞台、決勝トーナメントでは100%の実力を発揮しましたが、惜しくも初戦敗退となりました。

全国大会という大舞台に立ち全力で戦った選手たちへ、心からの拍手を送りたいと思います。



5月21日(水)

出産祝金・紙おむつ用ごみ袋贈呈式が行われました！

町では、令和7年度より「羅臼町少子化対策支援事業」を拡充し、「羅臼町出産祝金支給事業」とし、第1子目から50万円が贈られます。また、新規事業である「羅臼町紙おむつ用ごみ袋支給事業」では、町指定ごみ袋の燃やせるごみ袋（10ℓ10枚入）24束が贈呈されます。

制度改正後、第1号出産祝金支給者として稲見さん親子をお招きし、湊屋町長から「元気に育つように祈っています」とお祝いのメッセージを添えて贈呈しました。



出産祝金・紙おむつ用ごみ袋贈呈式の様子。
(母:優希さん、姉:光咲ちゃん、妹:光桔ちゃん)



5月30日(金)

羅臼高校 ごみゼロの日



5月30日(金)「ごみゼロの日」に合わせて、羅臼高校の有志50名により、羅臼高校から羅臼町役場までの約3kmの道のりでごみ拾いを行いました。

この日は曇りで肌寒い気温でしたが、生徒たちは約1時間かけて道に落ちていたたばこの吸い殻やペットボトルなど、重さにして約10kgのごみを拾い集めました。

道ばたや町中などにこれだけのごみが落ちてっていると、動物の誤飲事故や、町を訪れる観光客に羅臼町全体が不衛生な印象になってしまうことが考えられます。

世界自然遺産である羅臼町の美しい環境を一人一人の力で守っていきましょう。

羅臼高校生の皆さん、ごみ拾い活動本当にありがとうございました。

執筆者：羅臼高校2年 金井陽向さん



5月31日(土)

80年の祈りを桜に ～北方領土早期返還祈念事業



北方領土元島民らで構成される千島歯舞諸島居住者連盟が主催となり、戦後80年の節目に合わせ北方領土の早期返還を願い、チシマザクラの植樹式が5月31日(土)に羅臼国後展望塔で行われました。

チシマザクラは北方四島に自生していて「千島」という名前が北方領土を連想させるとし、返還要求運動のシンボルになっています。

羅臼国後展望塔に9本、羅臼町役場前に3本植樹されていますので、ぜひご覧いただき北方領土問題への関心を深めていただければ幸いです。



6月19日(木)

羅臼高校生1日インターンシップ



高校生が進路選択の幅を広げることを目的として、6月19日(木)に羅臼町内の15か所の事業所でインターンシップが実施されました。羅臼町役場には4名のインターン生が来庁し、羅臼町公式SNSの発信担当と、羅臼町広報誌「魚の城下町」の原稿作成担当の2班に分かれて活動しました。

SNS班は写真撮影や編集に取り組み、写真がきれいに見える構図づくりに苦戦しながらも工夫を凝らしていました。一方、広報誌班は年齢問わず誰にでも伝わる文章表現の難しさを感じつつ、真剣な姿勢で原稿作成に取り組んでいました。

羅臼町内15の事業所のみなさん、羅臼高校のインターンシップのご協力にありがとうございました。
執筆者：羅臼高校2年 魚津奏大さん



6月28日(土)～30日(月)

SKRスピリッツ 全道大会出場！

6月28日～30日に稚内市で開催された「高円宮杯第45回全日本学童軟式野球大会、マクドナルド・トーナメント北・北海道大会」に羅臼野球少年団が所属するSKRスピリッツ（標津・川北・羅臼野球少年団合同）が出場しました。大会直前には町長を表敬訪問し、意気込みを語ってくれました。

試合では初戦を見事に勝ち進み、2回戦では惜しくも敗退となりましたが、全員での練習が限られている中で仲間と力を合わせて挑んだ姿は多くの感動を呼びました。これからの成長と活躍がますます楽しみです。



7月4日(金)

むし歯のない子の表彰式

幼稚園の歯科健診で、むし歯のなかった子の表彰式が行われました。

今年度、むし歯のない年長のお子さんは12人でした。これから生えてくる大人の歯も健康に保っていきましょう。

令和7年度 年長さんでむし歯のなかったお子さん

春日町	ミヤモト キョウタ 宮本 恭大さん		イズミカワ アイカ 泉 川 和佳さん
麻布町	イガラシ キノ 五十嵐木乃さん	栄 町	サドウ キナリ 佐藤 希成さん
	ウカヤマ ナガト 若山 詠采さん		フクイ ハルト 福井 遥斗さん
礼文町	キムラ セナ 木村 汐那さん	湯ノ沢町	オオニシ カナト 大西 奏音さん
	コンノ シノ 今野 葉乃さん	海岸町	タカハシ サクラ 高橋 咲良さん
	ナカジン カイト 中陳 開仁さん		ハマナミ アヤト 濱波 綾人さん

TAXコラム

(税務担当通信)

情

RAUSU TOWN

報ひろば

INFORMATION

「町税及び国保税の第1期分の納税は、お済みですか？」

令和7年度分の町税及び国保税の第1期分の納税は、お済みですか？

納期限を過ぎて納税した場合、遅れた日数に応じて延滞金が加算される場合がありますので、納付がお済みでない方は至急納税するようお願いいたします。

また、納期内納税できない方は、納税相談も行っておりますのでご相談ください。

「町・道民税は特別徴収が便利です！」

根室振興局と羅臼町では、従業員の利便性向上と税負担の公平を図るため、特別徴収の拡大に向けた取組みを進めています。

町・道民税の特別徴収とは

町・道民税の特別徴収とは、事業主が、所得税の源泉徴収と同様に、納税義務者である従業員に代わって毎月支払う給与から町・道民税を徴収し、役場に納入していただく制度です。所得税のように税額計算等をする必要がありませんし、従業員の方々にも様々なメリットがありますので、特別徴収を未実施の事業主の方は、特別徴収への切替えをお願いいたします。

従業員の方々のメリット

- ・1年分の納税が12回に分けられ、普通徴収（年4回）に比べて納めやすくなります。
- ・金融機関や役場窓口等へ納税に出向く手間がかかりません。
- ・毎月の給与から天引きされますので納め忘れがなく、滞納や納税証明が発行できないことを防ぐことができます。

【7・8月の休日・夜間窓口】

〈休日窓口〉 7月27日(日)、8月31日(日) 午前9時～午後5時まで
〈夜間窓口〉 7月31日(木)、8月29日(金) 午後7時まで

【お問合せ先：町民環境課 税務担当 TEL87-2113】



羅臼町 ゼロカーボン通信 vol.13

羅臼町では、令和7年度第1回定例議会において、「羅臼町再生可能エネルギー推進条例」が議決されました。

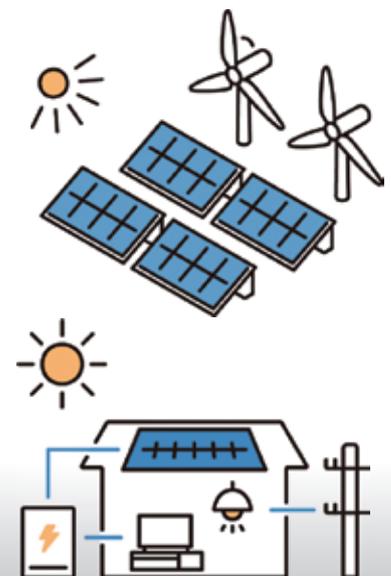
羅臼町再生可能エネルギー推進条例について

「羅臼町ゼロカーボン推進協議会」において、羅臼町における再生可能エネルギーのゾーニングマップの作成や羅臼町の環境への配慮事項をまとめて「羅臼町地球温暖化防止実行計画（区域施策編）」を推進するための条例化です。

近年、各地域で問題になっている無秩序な再生可能エネルギー設備の建設・設置等を制限し、羅臼町にあった再生可能エネルギーの導入を推進していきます。

【羅臼町HP】

詳しくは、羅臼町のホームページをご覧ください。
<https://www.rausu-town.jp/pages/view/358>



ヒグマの対応状況をお知らせします



ヒグマの対応・出没状況、捕獲状況や対策などの情報を2ヶ月毎にお伝えしています。

極端に少なかった春先でしたが、5月、6月に入って、ヒグマの対応が増えてきました。人の活動域に近づくようなヒグマを生み出さないよう、みなさまの日ごろからのご協力をよろしくお願いします。

AIヒグマカメラ検知システムが識別して、対応者に送られてきたヒグマの画像。 7月3日

5月、6月のヒグマ対応状況

◆対応件数37件（前年度79件）

- ◇湯ノ沢町のビジターセンター裏の樹上のクマをドローンからの拡声器を用いて追い払った。
- ◇峯浜町の郷土資料館のすぐ裏側にクマがいたため、資料館職員が手たたきで追い払った。
- ◇5、6月は、知床横断道路での目撃が非常に多かった。

5月、6月のヒグマ駆除状況

◆駆除0件（前年度2件 2頭）

クマ対策のお願い

- 生ごみは外に置かない、魚は2階などクマが届かない場所に干す、ゴミは収集時間の直前に出すなど、クマを引き付けない対策に、みなさんのご協力をお願いします。
- クマの目撃や被害の連絡が無かったり遅れたりすると、クマの対応も適切に実施できなかつたり遅れたりすることになります。極力速やかな役場へのご連絡をお願いします。

24時間対応

ヒグマの目撃やシカなどの動物の死骸を発見した際は、産業創生課(Tel: 87-2126)までご連絡ください。

令和7年度 第2回

北海道警察官 採用試験の受験者募集

【受付期間】 7月1日(火)～8月15日(金)

【1次試験日】 9月21日(日)

【募集年齢】

A・B区分とも平成5年4月2日から平成20年4月1日までに生まれ方

【受付方法】

原則、北海道電子自治体共同システムによる電子申請となります

【試験地】

中標津警察署を含む全道22か所及び青森、東京

問合せ・受験案内配布先

中標津警察署 警務課
TEL 0153-72-0110

北海道警察採用案内ホームページ→



札幌・東京らうす会員を 募集しています！

『札幌らうす会』『東京らうす会』は、各地域に住む羅臼町出身者や羅臼町を応援していただける方で構成された会で、生まれ育った羅臼町を応援したい、羅臼の方々と交流を図りたいとの思いから、各イベントでのPR活動や交流会など様々な活動に取り組みられています。

皆様のご家族やご友人で札幌・東京近郊にお住いの方がいらっしゃいましたらぜひ紹介いただき羅臼を応援する『らうす会』の輪を広げていただけませんか。

また、両会と連携する地元の組織として『故郷らうす協会』も広報の送付や各会の総会へ参加し、交流・情報交換などの活動をしています。

《お問い合わせ先》

- 札幌らうす会事務局 sapporo_rausukai@yahoo.co.jp
- 東京らうす会事務局 rausu@tokyo-rausu.jp
- 故郷らうす協会事務局 産業創生課 TEL:0153-87-2126

おくやみ申し上げます



(敬称略)

赤ちゃん誕生



(敬称略)



町長室



暑いですね～

北海道の東に位置する羅臼町は、これまで冷涼な地域として梅雨も無く、夏は涼しいどころか寒いと言われる場所として知られていて多くの観光客が暑さを逃れてやってきていました。

しかし、近年ではどうでしょう。まだ春だというのに30度に迫る暑い日があったり、毎日のように霧がかかるはずの季節なのにスカッと晴れの日が続いたりしています。

地球温暖化は、知床羅臼に間違いなく影響を与えています。暑さに慣れていない私たちですから、こまめな水分補給や塩分の補給を行い体調管理に努め、熱中症予防に心掛けましょう。

特にお子さんや高齢者の方は熱中症になりやすいため注意が必要です。羅臼町では、地域サロンや道の駅近くの図書館にエアコンが設置されていますので、遠慮なくご利用ください。

寄附・寄贈ありがとうございました

【羅臼小学校グラウンド整備】

小川建設(株) 代表取締役社長 小川 雅勝 様

【春松小学校グラウンド整備】

鈴木産業(株) 代表取締役 鈴木 由妃 様

企業版ふるさと納税

【若い世代が安心して働ける魅力ある産業の振興事業】

税理士法人オーレンス税務事務所 様

(令和7年5月11日～7月10日受付分掲載)

人の動き

令和7年6月末現在 ()内は令和7年5月末対比

人口 4,179人 (± 0) 男 2,111人(- 2)
世帯 1,994世帯(+ 6) 女 2,068人(+ 2)

◆表紙：羅臼神社祭

数年ぶりに餅まきとビンゴ大会に参加しました。「何かがあたるかも!？」という気持ちは年齢に関係なく心が弾みます。気づけば餅に向かって前のめり、ビンゴカードに一点集中。本気で楽しんでいました。

結果はというと…福をもらったような、使い果たしたような、ちょっと不思議な感覚でした。

境内に広がる笑顔や「おめでとう」の声に、あたたかな町の空気を感じました。

羅臼町民憲章

(昭和45年9月15日制定公示)

わたくしたちは、雄大な知床連峰と、オホーツクの海原の大自然にはぐくまれた、羅臼の町民です。

- 自然を愛し先人の強い意志をうけつぎます。
- 健康で明るくたのしい家庭をつくります。
- 教養を高め、豊かな情操を育てます。
- 仕事に誇りをもち、はたらく喜びに生きます。
- 子どもたちの夢と、若い力を育てます。



世界自然遺産のまち・知床羅臼町



■広報らうす 令和7年7月号

編集／羅臼町 企画財政課 企画財政係
〒086-1892 目梨郡羅臼町栄町100番地83
☎0153-87-2114
<https://www.rausu-town.jp>